

第2次福岡市立高等学校活性化検討委員会（第2次会議）

<博多工業高等学校の活性化について>

博多工業高校学校の「類・コース制」について

1 導入の経緯

福岡市立高等学校活性化検討委員会の提言（最終報告 平成9年6月）及び福岡市教育改革プログラムの趣旨を踏まえ、工業高校としての教育内容の個性化、特色化を図りながら、産業社会の変化に対応した魅力ある高校学校教育を提供するため、「類・コース制」の導入による学科枠組みの改編や、入学者選抜方法の改善などの学校改革を実施した。

(1) 博多工業高等学校が目指す教育像

- ①個々の「生きる力」、豊かな心・想像力を育み、社会に貢献できる人材を育成する。
- ②基礎的、基本的な学力及び専門知識・技術を習得させるとともに、情報活用能力を養う。

(2) 導入時の課題（改革の必要性）

- ①中途退学者の増加
- ②志願者数の減少
- ③大学等への進学希望者の増加
- ④産業社会の変化への対応

(3) 学科枠組みの改編について

現状の課題を踏まえ、生徒の多様な実態に対応し、生徒の学習の選択幅をできる限り拡大し、生徒一人ひとりの個性を育て伸ばしていく教育を展開するとともに、工業分野の拠点校として先駆的な役割を担う学校としての位置付けを確立するため、「類・コース制」の導入による学科枠組みの改編を実施する。

【類・コース制について】

学 年 等	内 容
入学者選抜試験	・現在の学科別（6学科）の募集を見直し、類似性の高い学科を3つの類でくくり、類ごとに入学者を募集する。
1年次	・各類ごとに開設された、基礎・基本を重視した共通科目を履修する。 ・2年次進級時の学科やコース選択を見据えた進路ガイダンス（選科ガイダンス）を行い、生徒各自の能力や適性等への理解を深めさせる。
2年・3年次	・生徒各自の興味、関心、進路希望等に応じ、学科及び学科内に設置された専門コースや進学コースを生徒が主体となって決定する。 ・自らが選択した専門コース（進学コース）内において、専門的な知識や技術を習得し、希望進路の実現を目指す。

		1年次	2・3年次	
		類	学科	コース
機械科	80名	I類 機械・自動車工学 120名	機械 80名	機械一般
自動車工学科	40名			機械工学 進学
インテリア科	40名	II類 インテリア・建築 80名	インテリア 40名	室内工芸
建築科	40名			室内計画 進学
画像工学科	40名	III類 画像工学・電子情報 80名	画像工学 40名	施工管理
電子情報システム科	40名			建築士 進学
			電子情報	グラフィックアーツ
			40名	マルチメディア
				進学
			電子情報	電子
			40名	情報技術
				進学

(4) 類・コース制導入により期待できる効果

- ① 1年次は基礎・基本を重視した共通科目の学習と学科やコース選択に関する進路ガイダンスにより、生徒各自の能力・適性等への理解を深めさせ、主体的に選択を行わせることができ、学習意欲を高めることができる。
(学業不適応への対応, 必要な専門性の基礎基本の重視)
- ② 2年次以降, 専門性のより高い学習ができるコースや選択科目等を設置し, 生徒の多様な進路に対応することができる。
(将来のスペシャリストの育成, 社会の変化等に対応した教育, 進路の確保)
- ③ 進学コースを設け, 受験に対応できる教育課程を編成することにより, 上級学校に進学し専門性を更に高める事を希望する生徒に対応できる。
(専門性の高い将来のスペシャリストの育成)

【類コースに関する生徒アンケート】

平成20・21年度福岡市教育委員会研究指定 研究紀要 [博多工業高校作成] より抜粋

1	類・コース制に満足している				
		④	③	②	①
	3年	43%	34%	14%	9%
	2年	19%	54%	20%	8%
	1年	23%	50%	20%	8%

④ そう思う
③ どちらかといえばそう思う
② どちらかといえばそう思わない
① そう思わない

2	受検する時から, 科を決めていたか				
		④	③	②	①
	2年	10%	6%	29%	56%
	1年	6%	6%	33%	55%

④ どの科でもよかった
③ 決めていなかった
② だいたい決めていた
① 決めていた

3	上記2の②・①のうち 入学前に決めていた科 を，選科の段階で希望 したか	
	②	①
2年	12%	86%
1年	17%	83%

②決めていた科ではない方を希望した
①決めていた科を希望した

2 導入後の課題

- ・ 現行の類型では，1年次における教育課程の共通化に困難な面があること。
(画像工学・電子情報)
- ・ 社会のニーズにあった学科・コース編成等，継続的な検討が必要であること。
- ・ 類コース制の導入により(選科ガイダンス実施のため)，専門分野の学習が2年次以降となることから工業の専門性が希薄化していること。
- ・ 生徒の各学科への帰属意識が薄れ，生徒指導，進路指導等に困難が生じてきたこと。

3 課題解決の方向性

- (1) 工業分野における専門的知識・技能を持つ将来のスペシャリストの育成を図るとともに，進学も視野に入れた教育を推進する。
- (2) 類・コース制の枠組み，教育課程の見直しや学科編成等，学校と協議を行いながら検討する。
- (3) 就業体験(インターンシップ)や社会人講師の活用についても，産業界の協力を得て一層の推進を図る。
- (4) 部活動等の特別活動の充実を図る。

- ① 産業社会や中学生・保護者のニーズに沿った学科編成や類・コース枠組み，教育課程等の見直しを行う。
- ② 2学期制を導入し，後期より専門コースの学習を行うなど，専門性の強化を図る。
- ③ 転科・転コースに対応できる教育課程や進学希望者に対応できる教育課程の編成を行うとともに，教務内規の改定を行う。
- ④ 就業体験(インターンシップ)を教育課程に位置付け，キャリア教育・職業教育の推進を図る。
- ⑤ 優れた技術者等の社会人講師を活用し，最新の工業技術や知識の習得に努めるとともに，学習意欲の向上を図る。
- ⑥ 部活動等の特別活動の充実を図る。

4 福岡県内の主な工業高校(公立高校)

	類・コース導入前		人数	1年		2・3年次		進路状況
	系	コース		系	コース	系	コース	
博多工業	機械科	自動車工学科	40	I類 (機械科・自動車工学科) 120名	機械科	機械一般コース 機械工学コース 進学コース	就職 72%	
					自動車工学科	自動車工学コース 自動車整備コース 進学コース		
	インテリア科	建築科	40	II類 (インテリア科・建築科) 80名	インテリア科	室内工業コース 室内計画コース 進学コース	進学 24%	
					建築科	施工管理コース 建築士コース 進学コース		
	画像工学科	電子情報システム科	40	III類 (画像工学科・電子情報科) 80名	画像工学科	グラフィックアーツコース マルチメディアコース 進学コース		
					電子情報科	電子コース 情報技術コース 進学コース		
	小倉工業	電子機械科	設備工業科	40	機械系 (機械科・電子機械科) 80名	機械科	生産技術コース 自動車工業コース	就職 80%
						電子機械科	設計開発コース 機械制御コース	
電気科		電子科	40	電気系 (電気科・電子科) 80名	電気科	電力管理コース 電気制御コース	進学 20%	
					電子科	ネットワーク技術コース コンピュータ技術コース		
工業化学科			40	化学系 (工業化学科)40名	工業化学科	環境分析コース 化学プラントコース		
戸畑工業	機械科	電気科	40	機械・電気系 (機械科・電気科・情報技術科) 120名	機械科	機械技術コース 自動車技術コース	就職 75%	
					電気科	電力管理コース 電気技術コース		
					情報技術科	電情通信コース ロボット技術コース		
	建築科		40	建築系 (建築科)40名	建築科	建築技術コース 建築デザインコース	進学 25%	
八幡工業	電子機械科	材料技術科	40	機械・電気系 (機械科・電子機械科・材料技術科) 120名	機械科	機械工作コース 応用機械コース	就職 90%	
					電子機械科	機械制御コース		
					材料技術科	材料加工コース		
	電子科		40	電気系 (電気科)40名	電気科	電力管理コース 電子制御・通信コース	進学 10%	
	土木科		40	土木系 (土木科)40名	土木科	設計施工コース 施工実務コース		

		1年	2・3年次	進路状況
香椎工業		電気科 80名		就職 80% 進学 20%
		機械科 80名	機械科 設備システムコース 生産システムコース	
		工業化学科 40名		
		情報技術科 40名		
		電子機械科 40名		

		1年	2・3年次	進路状況
福岡工業		機械工学科 40名		就職 58% 進学 42%
		工業進学コース 40名		
		情報工学科 40名		
		電気工学科 40名		
		電子工学科 40名		
		環境化学科 40名		
		染色デザイン科 40名		
		建築科 40名		
		都市工学科 40名		



福岡市立 博多工業高等学校

所在地 福岡市城南区東油山4-20-1
〒814-0155
電話番号 092-862-6575
FAX番号 092-862-8346
HPアドレス <http://hakatath.ed.jp>
交通機関 博多駅、天神から西鉄バス13番または
113番に乗車、油山団地口で下車後、徒歩10分

1 在籍者数 () は女子生徒数 平成21年5月1日現在

学年	I 類							計
	A 組	B 組	C 組	D 組	E 組	F 組	G 組	
1年生	40	40	40	40(7)	40(6)	41(6)	40(7)	281(26)
学科名	機械Ⅰ	機械Ⅱ	自動車工学	インテリア	建築	画像工学	電子情報	計
2年生	40	40	41	39(17)	42(4)	38(11)	41(4)	281(36)
3年生	38	37	33	35(13)	38(2)	35(15)	40(2)	256(32)
計	118	117	114	114(37)	120(12)	114(32)	121(13)	818(94)

2 校訓 「質実剛健」

3 学校の教育方針と重点取り組み

- ◎基本的な生活習慣を身につけ、自ら学ぶ意欲と志を持ち、心豊かにたくましく生きる子どもを育てる。
- ◎工業高校の諸活動を通して『ものづくり』への興味・関心を育て、産業社会に信頼される人材を育てる。
 - ①授業、実習及び美化活動への真剣な取り組み
 - ②資格取得、検定試験への積極的な取り組み
 - ③生徒会活動や部活動等に頑張る

4 教育課程

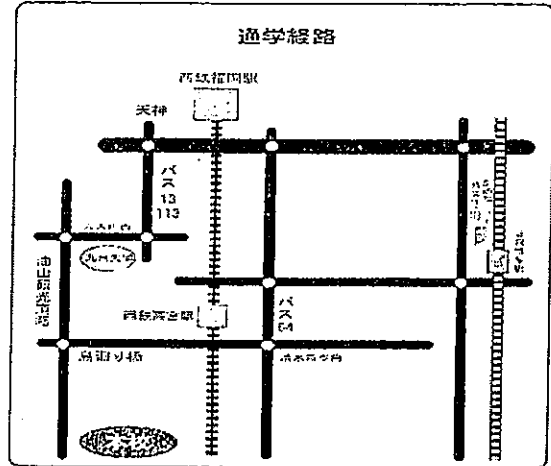
【類・コース制】

平成15年より「類・コース制」を導入し、I類(機械科・自動車工学科)、II類(インテリア科・建築科)、III類(画像工学科・電子情報科)の3つの類ごとに「くくり募集」を始めた。一年生では共通の普通科目と工業の基礎的な科目を学びながら自分の適性を見つけ、二年生からは自分で選択した専門コースに所属し専門を主とした勉強を行う。



《鑄造の実習風景》

5 学校行事・部活動



学校行事

- 4月 入学式 1年生宿泊研修 遠足
- 5月 開校記念式
- 7、8月 インターンシップ(2年)
- 9月 就職試験開始 中学生体験入学
- 10月 体育祭
- 11月 研究指定校研究発表会
- 12月 大濠駅伝
- 1月 修学旅行
- 3月 卒業式 クラスマッチ

部活動

インターハイ出場の「陸上部」をはじめ、甲子園出場経験のある「野球部」など大いに活躍している。また、「全国ものづくりコンテスト(自動車整備部門)」での活躍、鈴鹿サーキットで全国制覇した「省エネルギー研究部」、全国大会連続出場の「ロボット同好会」「無線工作部」など、工業教育の成果を遺憾なく発揮し、世界に誇れる工業高校として頑張っている。

6 進路指導の充実

就職：新日本製鐵 三菱重工業 キヤノン 東芝 小森コーポレーション J R九州 西日本鉄道 西部ガス 九電工 第一精工 富士重工業 カリモクグループ木材工業 ハダ工芸社 清水建設 鹿島クレスウエスト美 九電不動産 国立印刷局 西日本新聞印刷 凸版印刷 西日本事業部 東京書籍印刷 東芝機械 日野自動車 本田技術工業 福岡トヨタ自動車 日立製作所 京セラ 他

進学：福岡大学 久留米工業大学 九州産業大学 福岡工業大学 久留米大学 近畿大学 他



福岡県立 小倉工業高等学校

所在地 北九州市小倉北区白萩町6番1号
〒803-0825

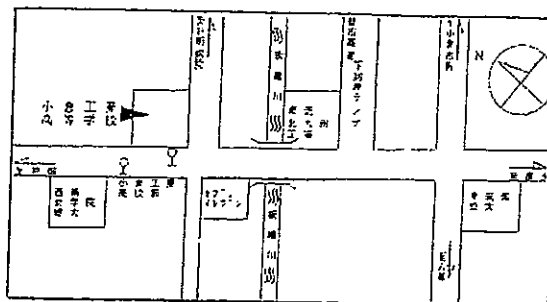
電話番号 093-571-1738

FAX番号 093-581-6761

ホームページ <http://kokura-th.fku.ed.jp/>

交通機関 JR南小倉駅下車、徒歩25分

または西鉄バス小倉工業高校下 下車



1 在籍者数 (平成21年7月1日現在)

課程	系	1年生		合計	
		男	女	男	女
全 日 制	機 械 系	78	1	78	1
	電 気 系	76	4	76	4
	化 学 系	27	13	27	13

課程	学 科	2年生		3年生		合計	
		男	女	男	女	男	女
全 日 制	機 械 科	40	0	39	0	79	0
	電 子 機 械 科	38	1	40	0	78	1
	電 気 科	39	1	42	1	81	2
	電 子 科	38	0	32	3	70	3
	工 業 化 学 科	33	6	31	7	64	13

2 学校概要

本校は、明治32年に創立され、本年度創立110周年を迎える輝かしい歴史と伝統を誇る専門高校です。全職員と生徒が一丸となって、「21世紀の礎を築き、世界にはばたけ、倉工健児」を目指して教育活動に取り組んでいます。

3 教育課程

平成19年度より機械系・電気系・化学系の3つの系の募集となっています。機械・電気系はそれぞれ4つのコース、化学系は2つのコースがあり、1年次にはそれぞれの系の基礎を学習し、2年次から自分の興味・関心、能力・適性や進路希望に応じてコースを選択します。それぞれの系の内容を簡単にご紹介します。

【機 械 系】

機械について合理的かつ経済的に設計・加工するための基礎となる力学やメカニズム、また機械を動かすための電気やコンピュータ技術などの科目を中心に基礎・基本を身に付け、産業社会に貢献できるエンジニアを育成します。

2年次から機械科の「生産技術」「自動車工業」、電子機械科の「設計開発」「機械制御」の4つのコースに分かれて学習します。

【電 気 系】

電気エネルギーを利用した電気機器や電力設備の管理・保守・工事などの電気技術やエレクトロニクスの進展による通信・制御・コンピュータなどの技術を身に付け、高度情報社会に貢献できる技術者を育成します。

2年次から電気科の「電力管理」「電気制御」、電子科の「ネットワーク技術」「コンピュータ技術」の4つのコースに分かれて学習します。

【化 学 系】

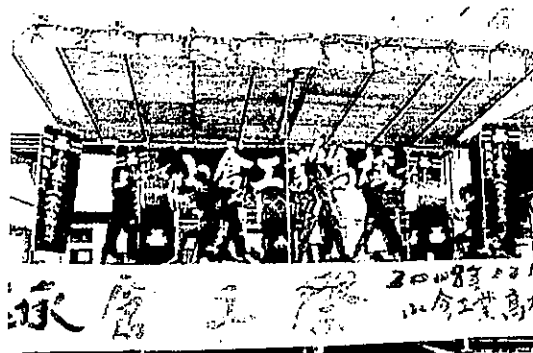
化学物質の製造、分析、環境保全、化学プラントなどの工業化学の基礎的な知識・技術を学習し、より専門的な化学分析技術や化学工場において化学製品の製造に携わることのできる環境に配慮した技術者を育成します。

2年次から工業化学科の「環境分析」「化学プラント」の2つのコースに分かれて学習します。

4 学校行事・部活動

☆学校行事

体育大会・文化祭(倉工祭)・ものづくり体験教室など、地域や保護者の方々と生徒・職員と一緒に取り組む、夢と感動を体験できる名物行事が数多くあります。



倉 工 祭(12月上旬開催)

☆部活動

28年連続全国大会出場の陸上部をはじめとして、全校生徒の8割以上が部活動に参加し、活発に活動しています。また、「高校生ものづくりコンテスト」では4年連続全国大会に出場するなど、多くの生徒達が上位入賞を目指して、連日製作や練習に励んでいます。

5 進路情報

生徒の約8割が就職希望で約2割が進学希望です。本校では、企業人や卒業生による各種講話・講演、インターンシップ、工場見学、研修会等を実施し、その結果常に100%の就職率を誇っています。また、より高度な専門技術を身に付けるため、国公私立大学をはじめとする各種上級学校に進学するための指導も行っています。

6 学校からのメッセージ

豊かな心と創造性を身につけることを目標としています。本校は、生徒一人一人の無限の可能性を引き出し、社会に貢献できる次代の実践的技術者(エンジニア)を育てたいと願っています。



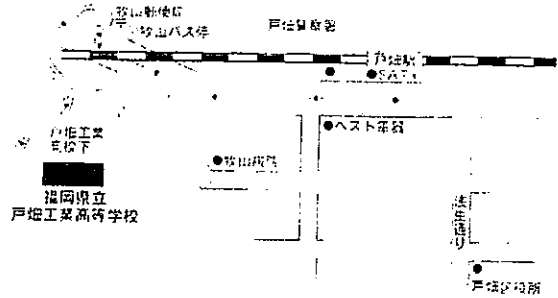
福岡県立
戸畑工業高等学校

所在地 北九州市戸畑区丸町3丁目10番1号
〒804-0052

電話番号 093-881-3868

FAX番号 093-881-5108

ホームページ <http://tobata-tech.fku.ed.jp>



交通機関 JR戸畑駅、枝光駅下車 徒歩20分
西鉄バス「戸畑工業高校下」下車徒歩1分

1 在籍者数 (平成21年 5月 1日現在)

課程	学科・コース	1 学 年		2 学 年		3 学 年		合 計	
		男	女	男	女	男	女	男	女
全日制	機械・電気系 (機械科) (電気科) (情報技術科)	119	2	43	1	39	0	348	7
		38	1	43	0				
	38	6	34	0	35	2	107	8	
	建築系 (建築科)								

2 学校概要

本校は、創立70年を越える伝統ある専門高校です。地を専らに貢献する心身を育み、誠実な態度で、創意・実力・誠意・努力の創造力を持続的に育成に努めています。平成19年度入学より、生徒が自分の興味・実力を身につけるシステム(得意コース)を導入しました。また、戸工版デュアルシステム(長期企業実習)により、在学中に企業が求める実践的な技能・技術を身につけることができます。



デュアルシステムでの企業実習

3 教育課程

1年次は機械・電気系(従来の機械科・電気科・情報技術科)と建築系(従来の建築科)の2つの系に分かれて、それぞれの基礎的学習を行い、2年次から自分の進路や興味関心に合わせ、機械・電気系6分野、建築系2分野に分かれ、より専門的な知識・技術を身につけます。

【機械・電気系】

◎機械技術分野

ものづくりの基本となる機械技術を座学・実習・長期企業実習などを通して実践的に学習し、「ものづくりのまち北九州」で活躍する匠(高度技能者)を目指す人材を育てます。

◎自動車技術分野

自動車について、その構造や原理をはじめ、加工技術・技能そして生産の仕組みなど、「自動車をつくる」という面から、それにまつわる知識や技術・技能を学び、将来自動車製造の第一線で働く人材を育てます。

◎電気技術分野

私達の生活に欠かせない電気をつくる・供給する・利用するための基礎知識を学び、一般家庭や店舗・工場などで必要とされる電気工事を行うための技術や電気機器類の取り扱い技術を身につけ、幅広く活躍できる人材を育てます。

◎電力管理分野

電気をつくる・供給する・利用するための基礎知識を学び、私たちの生活を支えている電力会社や工場、ビル等で安定した電力供給の維持や電気設備等の維持管理(メンテナンス)に携わる人材を育てます。

◎ロボット技術分野

私達の生活や工場のなかで活躍するロボットの構造、動く仕組み、操作方法、加工技術などを学び、ロボット製作・活用とコンピュータ制御技術の基礎が身についた人材を育てます。

◎情報通信分野

インターネットなどのコンピュータネットワーク技術や携帯電話をはじめとする無線通信技術、およびコンピュータ利用技術などを学び、急激に進展するIT社会で活躍できる人材を育てます。

【建築系】

◎建築技術分野

建物の構造や建て方、木材などの建築材料の加工技術など、家やビルを建てる技術・技能の基礎を学び、建築技術者や建築士として建築現場の第一線で活躍できる人材を育てます。

◎建築デザイン分野

美しい建物、機能的な室内、環境に優しい建物など、建造物の建築計画や設計の基礎知識と技術を学び、建築士や各種プランナーとして活躍できる人材を育てます。

4 学校行事・部活動

★学校行事

体育大会では各科対抗で盛大な盛り上がりを見せ、文化祭では工業高校の技術を披露し、修学旅行で友達と一生の思い出をつくれます。楽しく思い出深い学校行事が目白押しです。

★部活動

運動部、文化部ともに充実しており、陸上部が平成19年度インターハイ出場、書道部が全大会が国高文祭に出品、バレー部が13年連続大会出場を果たすなど、各部とも一生懸命に練習、放課後は運動部、文化部ともとても活があります。

5 進路情報

例年約75%の生徒が就職を希望しており、県内外の製造業を中心とする企業に就職し、例年就職率100%を達成しています。進学は約25%で、工業の専門知識を習得することで国立の大学進学も十分可能です。

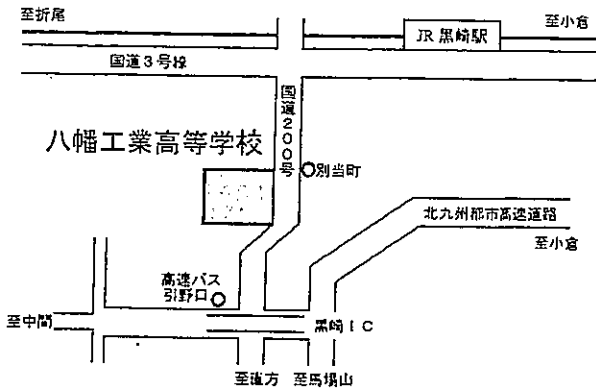
6 学校からのメッセージ

中学生の皆さん、本校で、日本のマイスターを目指してみませんか！



福岡県立 八幡工業高等学校

所在地 北九州市八幡西区别所町1番1号
〒806-0068
電話番号 093-641-6611
FAX番号 093-645-0863
ホームページ <http://yahata-tech.fku.ed.jp/>
交通機関 JR黒崎駅下車乗り換え
西鉄バス「別当町」下車徒歩2分



1 在籍者数 (平成21年5月1日現在)

課程	学科 コース	1年		2年		3年		合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女
全 日 制	機械系1	40	0	38	2	39	0	117	2
	機械系2	40	0	41	0	38	1	119	1
	機械系3	39	1	38	2	38	2	115	5
	電気系	36	4	38	2	35	0	109	6
	土木系	39	1	36	3	41	1	116	5

2 学校概要

生き生きと活力ある個に応じた教育活動を展開し、志をもって意欲的に学び、自律心と思いやりの心をもつ、たくましい生徒を育成するとともに、生徒の知恵と意欲と工夫を大切にした、「ものづくり」の指導を実践します。



実習風景

3 希望に応える8つの専門分野

今までの5つの学科(機械科・電子機械科・電子科・土木科・材料技術科)を、平成19年度より生徒の柔軟な進路選択ができるよう、1年次は各系で募集し、2年次からはさらに次の専門分野の学習をします。

■機械系■

●**機械工作分野**…機械に関する内容を学びます。ものづくりをとおして実際に機械を操作し、製品を作る技術を習得します。

●**機械制御分野**…機械と電気に関する内容を学びます。自動生産システムや機械の保守点検に関する技術を習得します。

●**材料加工分野**…機械材料に関する内容について学びます。機械や自動車などの部品製造に必要な技術を習得します。

●**応用機械分野**…様々な分野での機械の利用方法について学びます。福祉や環境改善も視野に入れた製作技術などを習得します。

■電気系■

●**電力管理分野**…電気に関する内容を学びます。発電や送電、電気回路など電気工事に関する技術を習得します。

●**電子制御・通信分野**…電子制御や通信の内容について学びます。電子工作や通信、配線技術を習得します。

■土木系■

●**設計施工分野**…土木の設計と施工に関する内容を学びます。施工現場での指揮ができるような施工管理・測量技術を習得します。

●**施工実務分野**…施工現場における内容について学びます。建設機械の操作、整地や掘削、水道管の敷設に関する技術を習得します。

4 たくさんの行事や部活動

★**学校行事**…体育大会やクラスマッチなど、年間をとおしてたくさんの行事があります。また、2年次には企業での職場体験を行う『インターシップ』を実施しています。

★**部活動**…現在24の部活動があり、複数の部活動が県大会や九州大会、インターハイ、全国国民体育大会などに出演しています。

5 希望進路の実現に向けて

多様な希望進路を実現できるよう、選択制の導入(2年次以降)や様々な資格の取得に力を入れています。

★**進路状況**…毎年就職率100%を実現しています。就職希望者の約7割は県内に、約3割が県外へ就職しています。また、全体の1割強の生徒が大学・短大・専門学校へ進学しています。

6 学校からのメッセージ

日頃から様々な体験をとおして『ものづくり』の楽しさを学び、社会を担う人材の育成を目指しています。やる気のある生徒の入学を待っています。



福岡県立 香椎工業高等学校

所在地 福岡市東区香椎駅東2丁目23番1号
〒813-0012

電話番号 092-681-2131

FAX番号 092-671-0915

ホームページ <http://kashii-tech.fku.ed.jp>

交通機関 JR鹿兒島本線香椎駅下車徒歩7分
または西鉄香椎駅下車 徒歩12分

1 在籍者数 (平成21年5月1日現在)

課程	学科・コース	1年生		2年生		3年生		合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女
全 日 制	電気科	79	1	78	1	75	0	232	2
	機械科	80	0	76	2	78	0	234	2
	工業化学科	38	4	34	3	33	2	105	9
	情報技術科	34	6	35	3	38	2	107	11
	電子機械科	39	1	40	0	38	2	117	3

2 学校概要

本校は昭和37年に創立・開校し、電気科、機械科、工業化学科、情報技術科、電子機械科の5学科が設置されています。校訓「自立・協同」のもと、人格の形成に努め、豊かな人間性を培うとともに、実践的工業技術者として必要な基礎的・基本的な知識・技術を習得させることを目標にしています。

3 教育課程

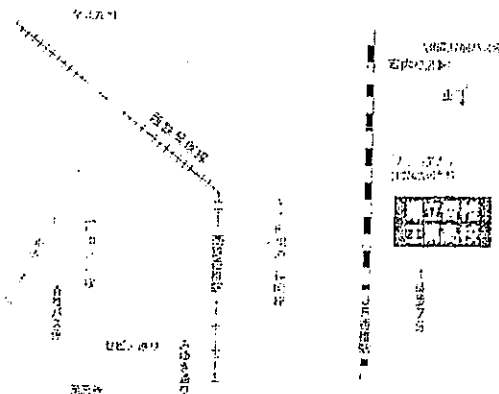


高校生ものづくりコンテスト「電子回路組立」部門で、県大会に優勝して九州大会に出場した情報技術科の原賢太君

【電気科】私たちの暮らしを豊かに楽しくしてくれる今や生活に不可欠な電気。発電から電気製品まで、電気・電子についての理論と実践を学ぶ学科。2年次から資格取得に重点をおいた科目があり、電気工事士・工事担任者の内容を深く勉強できます。

【機械科】物を作るために必要な基礎的な知識や技術・技能を身につけ、工作機械の操作や機械の仕組みを学習します。在学中に「技能士」「技能者」の資格取得を目指します。2年次より、「旋盤コース」「溶接コース」「設備コース」「機械総合コース」に分かれ、専門的に学習します。

【工業化学科】化学に関する基礎的知識と技術を身につけ、実験・実習を通して物質の分析、合成を



学び、さらに科学技術の進歩に対応した理論と技術や環境問題について学習します。

【情報技術科】IT社会の主役であるコンピュータを様々な分野で実際に活用できるように、基礎的な知識・技能から、マルチメディアやネットワークなどの応用的な技術まで広く学びます。

【電子機械科】電子、電気、コンピュータ、機械について基本的な知識および技術を学習し、「産業用ロボットのプログラム制御」、「NC工作機械」、「電子機器組立」、「電気工事」、「3次元CAD」などの実習を通して電気から機械まで幅広い技術を学びます。

4 学校行事・部活動

体育祭、文化祭、クラスマッチ、芸術鑑賞、スキー研修など**感動あふれる高校生活を約束!**

また、野球、剣道、ラグビーをはじめ体育部・文化部合わせて26の部活動があり、そこで心身を鍛え充実した学校生活を送ることができます。また、作品製作部は昨年度のロボットコンテスト全国大会で見事第4位に入賞し、横浜で開催された世界大会に出場しました。

5 進路情報

2年連続で8割を超える就職希望者がいましたが、希望者の就職内定100%を達成しています。

また、国公立大学への進学者も増加しており、昨年度は福岡教育大学・佐賀大学に合格者を出しています。求人に関しては、昨年度は約1200社の企業から2100名を超える求人をいただきました。これは、本校での資格取得指導による「ジュニアマイスター」の称号取得者の増加や部活動の活躍が理由に挙げられます。ジュニアマイスターでは平成20年度の取得者数が**全国6位、福岡県では2位**という実績を残しています。また、人材育成の一環としてマナー指導を実施し、社会人としての自覚を持たせる機会も設けています。

6 学校からのメッセージ

各科とも実習・実験設備が充実しており、この環境を活用し、資格試験取得や将来のスペシャリストを目指して技術・技能を磨きましょう。



福岡県立 福岡工業高等学校

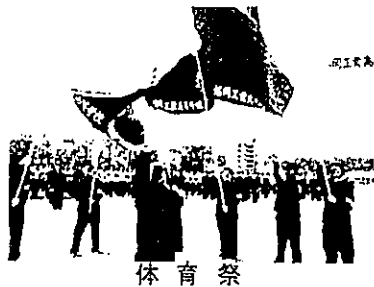
所在地 福岡市早良区荒江2丁目19番1号
〒814-8520
電話番号 092-821-5831
FAX番号 092-822-5837
ホームページ <http://fths.fku.ed.jp>
交通機関 地下鉄西新駅からバス「荒江」下車
天神からバス「荒江」下車いずれも徒歩3分

1 在籍者数 (平成21年5月1日現在)

課程	学科・コース	1年生		2年生		3年生		4年生		合計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
全日制	機械工学科	39	1	39	1	39	0			117	2
	工業進学コース	40	0	38	2	36	1			114	3
	情報工学科	30	10	36	3	32	7			98	20
	電気工学科	40	0	39	0	40	0			119	0
	電子工学科	38	2	39	1	39	1			116	4
	環境化学科	35	5	32	8	37	3			104	16
	染織デザイン科	11	29	12	28	14	23			37	80
	建築科	32	8	36	3	36	5			104	16
	都市工学科	40	0	38	2	39	0			117	2
	計		305	55	309	48	312	40			926
定時制	工業技術科	37	5	23	4	21	0	20	3	101	12

2 どんな学校なの?

本校は、「質実剛健 自律 創造」を校訓として、工業立国の一翼を担う113年の歴史と伝統を誇る工業高校です。教育方針は、人間としての基礎・基本を大切に教育の実践と「ものづくり」や生徒研究発表を通して、将来のスペシャリストを育成することです。本校は授業だけでなく、二日間の体育祭をはじめ多くの学校行事や活発な部活動があり、充実した高校生活を送ることができます。



体育祭

3 どんな学科・コースがあるの?

【機械工学科】

機械設計や機械工作など生産技術に関することや機械を制御するために必要な基礎的な技術を学びます。

【工業進学コース】

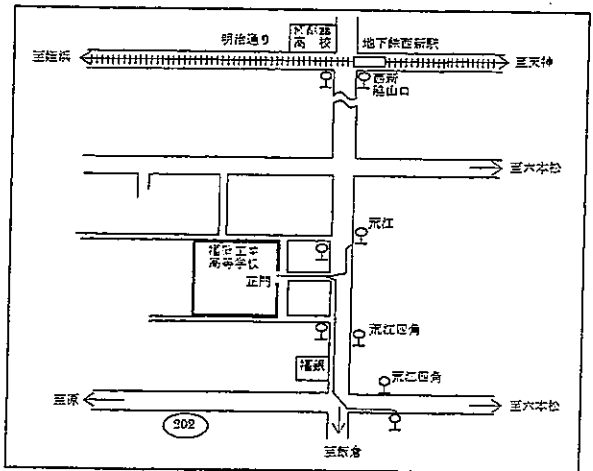
理工系大学進学を目指し、機械、電気、電子、情報系の4つの系に分かれて、少人数で学びます。

【情報工学科】

ネットワークの構築や運用、ロボットの制御に関する基本的な知識や技術を学びます。

【電気工学科】

電気の基礎理論をもとに、発電から電力の利用、通信や制御など電気に関する知識と技術を学びます。



【電子工学科】

最新のデジタル技術に対応した電子回路や通信技術や制御技術の基礎から応用までを学びます。

【環境化学科】

化学を基本とした視点で環境問題を考え、基礎化学、生物化学、分析測定技術、環境保全技術等を学びます。

【染織デザイン科】

染と織の材料や伝統的な加工技術に加えて、色彩やコンピュータを活用したデザインを学びます。

【建築科】

住宅やビルなどの建築設計や施工に加え、福祉・環境・省エネに配慮した建築技術を学びます。

【都市工学科】

道路、鉄道、橋梁や上下水道など日常生活を営むために必要な施設の設計、施工の知識と技術を学びます。

4 部活動の紹介 ~勉強だけじゃ物足りない~

部活動は大変活発で輝かしい成績を収めています。運動部では水球部が毎年高校総体や国体に出場、卓球部やソフトテニス部も全国大会に出場しています。他の多くの運動部も県大会の常連です。文化部では、グリー(男声合唱)部が今年、全国大会に出場しました。工業高校生ものづくりコンテスト県大会では7部門中3部門で入賞し、また、ロボット競技やマイコンカーラリーは全国大会で好成績を収めています。

5 卒業後の進路は?

平成20年度の進路状況は、就職・進学とも100%の決定率を誇っています。就職では、我国を代表する企業や地元の優良企業等に内定し、進学では国公立大学や高専・ポリテクカレッジ等に多数合格しています。また、2万8千人を超える卒業生が社会のあらゆる場所で活躍し、後輩を見守ってくれるのも本校の伝統です。

6 学校からのメッセージ

福工は生徒一人ひとりの進路実現を図るため「人づくり」「学力の向上」「ものづくり」を3つの柱として、すべての教育活動の場を通してキャリア教育プログラムを実践しています。将来、社会を支える技術者を目指してみませんか。

7 定時制課程(工業技術科)より

機械や電気に関する基礎・基本に重点をおいた専門科目を学びます。特に実験・実習等の体験的学習を多く取り入れて、工業全般における技術の習得の理解を深めるようにしています。本校定時制課程は4年間が原則ですが、通信制と併修することで、3年間で卒業することもできます。部活動では、バスケットボール部が平成19・20・21年度と3年連続で全国大会に出場し、好成績を収めています。